



## 答え合わせ・解説 No.2

問1	<b>答え 2</b> 修理	建物は時間がたつにつれて古くなり、傷んでしまうことがあります。そのため、専門的な技術を使って手入れを行い、良い状態を保つ活動を「修理」といいます。掃除をしてきれいに保つこととは違い、建物の形や仕組みを長持ちさせるための大切な作業です。
問2	<b>答え 4</b> 世界遺産	文化財の中でも、特に世界中で価値が認められたものを「世界遺産」と呼びます。世界遺産に選ばれると、世界中の人々がその価値を知り、より大切に保存しようとする動きが高まります。
問3	<b>答え 2</b> 事前に調べたい内容を決めておくこと	博物館での学びを深めるためには、ただ展示物を眺めるだけでなく、あらかじめ自分が何を知りたいのかという目的をはっきりさせておくことが重要です。目的があることで、案内板を確認したり、必要な情報を効率よく集めたりすることができます。
問4	<b>答え 3</b> 粘土をこねる → 乾燥させる → かまで焼く	焼き物は、まず柔らかい粘土をこねて好きな形を作り、そのあとにしっかり乾燥させることが重要です。水分が抜けて形が安定してから高温のかまに入れることで、丈夫な焼き物が完成します。この順番を間違えると、うまく形が残らなかったり割れたりしてしまいます。
問5	<b>答え 3</b> 職人が手作業で丁寧に作ること	伝統産業の大きな特徴は、長い間受け継がれてきた技術を活かし、職人が手作業で物作りを行うことです。機械で同じものをたくさん作る工業とは異なり、地域でとれる原料を使い、その土地ならではの文化や個性を大切にしています。
問6	<b>答え 4</b> 資料館や博物館	資料館や博物館には、その地域で昔使われていた道具や、歴史的な出来事に関する品物が大切に保管されています。本物を実際に見たり、専門家から詳しい話を聞いたりすることができるため、歴史を学ぶのに最適な場所です。
問7	<b>答え 3</b> 観光客を呼び込み、地域の産業の魅力をアピールできる	イベントを開催して多くの観光客を招くことは、その土地の伝統産業に直接ふれてもらう良いチャンスになります。実際に製品を見たり作ったりする体験を通じてファンが増えることで、伝統産業を守る力が高まります。
問8	<b>答え 2</b> インターネットを使って全国の人に魅力を伝えること	伝統産業を次の時代へつなぐためには、昔ながらの技を守りつつも、現代の便利な道具を上手に活用することが大切です。インターネットを使って全国の人に商品の魅力を知ってもらったり、宣伝活動を工夫したりすることで、より多くの人に伝統産業を支えてもらうことができます。
問9	<b>答え 2</b> 住民や行政が協力して長い間修理や保存してきたから	姫路城は、中村重遠による保存の呼びかけや、その後の「昭和の大修理」など、多くの人々が協力して何度も修理を重ねてきました。このような人々の努力があったからこそ、歴史的な価値が守られ、世界遺産として認められることになりました。
問10	<b>答え 2</b> 中村重遠	中村重遠は、荒れ果てかけていた姫路城を大切に保存しようと立ち上がり、国に働きかけました。この行動がきっかけとなり、姫路城は長い年月を経てもその美しい姿を保つことができ、後の世界遺産登録へとつながっていきました。
問11	<b>答え 1</b> 昔の人々の暮らしや、地域の歴史を次世代へ伝えるため	歴史ある建物には、その地域がどのように発展してきたかという証跡や、先人たちの知恵が詰まっています。単に建物そのものを残すことだけが目的ではなく、その建物を守ることを通じて、地域の文化や歴史を未来の子どもたちへ受け継いでいくことに大きな意義があります。
問12	<b>答え 3</b> しっかり乾燥（かんそう）させる	形を作った直後の粘土は水分を多く含んでいるため、そのままかまに入れて焼くと、水分が急に熱せられて膨張し、割れたり破裂したりしてしまいます。そのため、かまで焼く前に、風通しの良い場所などでしっかりと乾燥させることがとても大切です。
問13	<b>答え 3</b> 展示物について学芸員に質問したり、メモを取ったりする	展示資料を見るだけでなく、気がついたことをメモしたり、スケッチを描いたりすると理解が深まります。さらに、わからないことを専門家である学芸員に質問することは、より深く歴史や資料について知るための非常に効果的な方法です。
問14	<b>答え 1</b> 事故などが起きないように安全に注意すること	調査において最も大切なことは、自分自身やグループのメンバーが事故に遭わず、安全に行動することです。どんなに熱心な調査であっても、危険な場所に入ったり無理な行動をしたりしてはいけません。
問15	<b>答え 3</b> 伝統産業	伝統産業は、地域の歴史や風土の中で、職人の手作業による技術と、その土地の原料を活かして守られてきた産業のことです。機械で大量に作る工業とは違い、一つひとつ丁寧に作られる点に大きな特徴があります。
問16	<b>答え 3</b> 確かな技術を身につけて継承するため	修行は単にお金を稼ぐための労働ではなく、師匠から高度な技を学び、自分自身のものにするためのプロセスです。その土地に伝わる大切な技術を次世代へしっかりと伝えていくことが、修行の大きな目的です。
問17	<b>答え 1</b> デジタルカメラで写真を撮り、メモを取る	現地でも得た情報を正確に残すためには、写真で視覚的に記録し、気づいたことや疑問をメモしておくことが重要です。これらの記録を後から見返すことで、地域の歴史や特徴を詳しくまとめることができます。